

整理番号

02

川崎市SDGsプラットフォーム分科会 活動報告書

提出日

2025年2月28日

分科会名

「次世代向けSDGsチャンネル」分科会

分科会長

事業者名

活動計画書（第1号様式）に記載の通り

所在地

担当者名

メール

電話番号

1 分科会の設立目的・趣旨・概要

※活動計画書（第1号様式）の記載内容から変更なければ記載不要

活動計画書（第1号様式）に記載の通り

2 活動報告・活動結果

※成果報告会用の報告書で代用可能

別添「成果報告書」参照

分科会長
(事業者・団体名)

株式会社JTB 川崎支店

関連する
主なゴール



設立目的・
趣旨・概要

小学生をはじめ、中高生・大学生までの学生をターゲットにした企業等のSDGs活動のコンテンツを提供し、企業訪問や出前講座など学校と企業をマッチングするためのポータルサイト「次世代向けSDGsチャンネル」の構築を目指して活動します。

活動計画・
活動内容

計画：構想のブラッシュアップ、ヒアリング(マーケティング)
構想の明確化

活動①：ニーズとシーズの調査

学校や企業に対してヒアリングを実施

活動②：教育素材の収集

調査をもとに、教育素材を収集

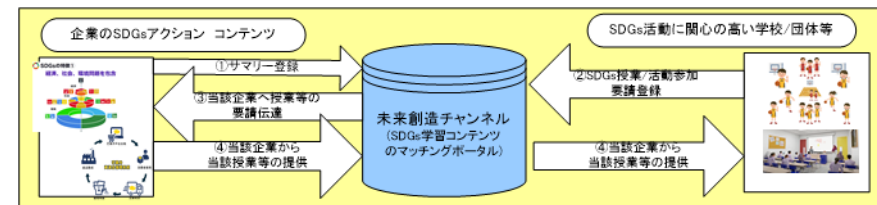
活動③：ワークショップの実施(実践)

教育素材を活用し、複数の小学校でワークショップを実施。

活動④：検証

マッチングポータルサイトの構築に向けてワークショップの結果を検証。

市内学校向けSDGs学習コンテンツ提供サイト“SDGsチャンネル(<仮称>未来創造チャンネル)”の構築を目指して、参加メンバーからの素材の持ちよりと学校現場でのワークショップの実践を行い、ポータルサイト設立のための検証を行う。



募集したい
パートナー

- ・SDGs学習コンテンツを教育現場に提案したい企業
- ・企業のSDGs学習コンテンツを教育現場で取り入れたい教育機関
- ・本事案(SDGsコンテンツのマッチング事業)を実現することで、自社事業にメリットを創造できる企業

参加
メンバー

株式会社JTB川崎支店【※代表】、NPO法人地域学習プラットフォーム研究会関東ブロック連絡会、有限会社アタカ、スナイプバレー合同会社、花王グループカスタマーマーケティング株式会社、かわさき環境教育学習プロジェクト、味の素株式会社川崎事業所、東京メータ株式会社、川崎市立平間小学校、株式会社市川屋、一般社団法人サステナブルマップ、青空かみしばい&和物大道芸の会、TMCシステム株式会社、一般社団法人魂刀流志伎会、かわさきママの事務局、三島金属株式会社、チーム「フランボネ」、有限会社ザ・エブリディ・オフィス、リコージャパン株式会社

活動報告一覧

1. リコージャパン株式会社
2. 三島金属株式会社
3. 青空かみしばい&和物大道芸の会
4. 佐川昌広氏（川崎市立平間小学校前校長）

リコージャパン 次世代向けSDGsへの取り組み

施策4

他支社・他社・地域社会との協働

地域
貢献



活動内容

地域交流・人脈づくり

地域企業と協働し、貧困家庭への学用品の寄付

6月～

24年6月より「つなぐ回収ボックス」を設置
社員による多くの学用品の寄付

さくらやさんによる寄付品譲渡及びイベントでの活用



リコージャパン 次世代向けSDGsへの取り組み

施策4

他支社・他社・地域社会との協働

地域
貢献



活動内容

地域交流・人脈づくり

CXCのSDGs活動紹介

8月

ご来社による「魅せるコンタクトセンター見学」の実施



川崎市ESD研究会様

9月



臨港中学校様

出前授業

9月

末長小学校SDGsワークショップに参加



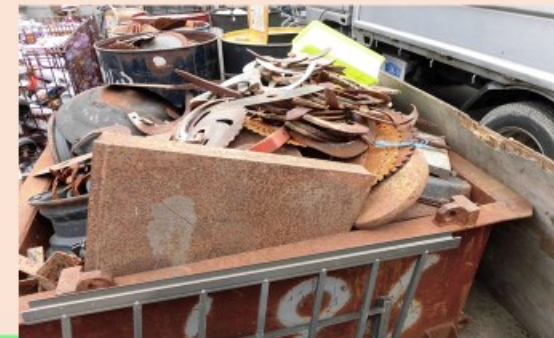
非鉄金属とリサイクル



かわさきSDGs
ゴールドパートナー

川崎市は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

非鉄金属とは？
鉄を含まない金属のこと。
アルミ、銅、亜鉛など



日本では新しい金属を採掘することはほとんどなく、代わりに使わなくなった金属をリサイクルしています。金属スクラップをリサイクルすることは、地球環境を守るために非常に重要な役割を果たしています。

～弊社の活動～



環境省

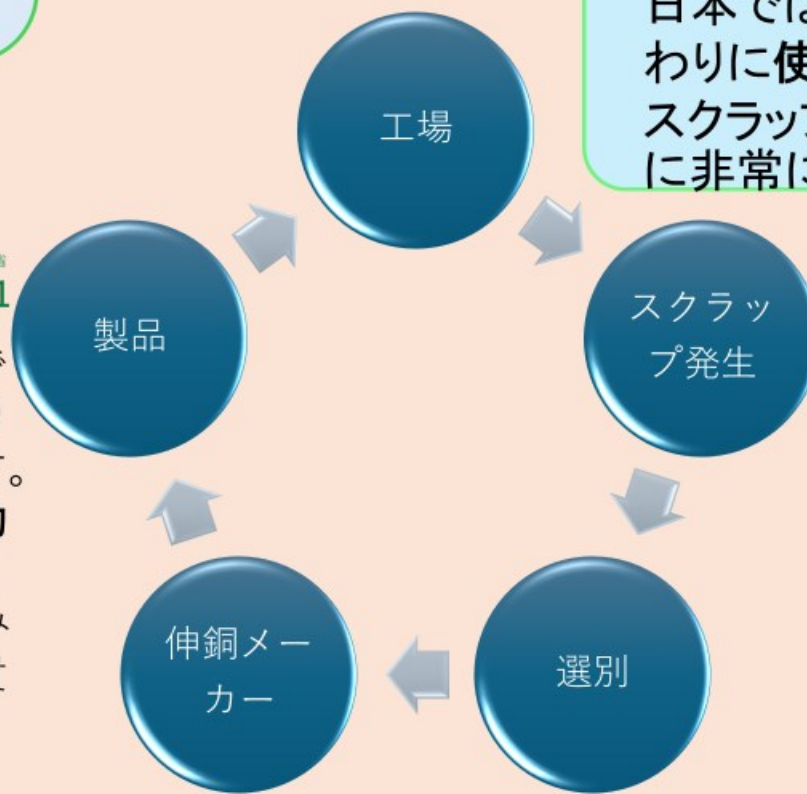
エコアクション21

・エコアクション21に登録

弊社は、環境保護に積極的に取り組んでおり、エコアクション21に登録しており環境問題について会議で共有しています。

・従業員の子どもや家族の会社見学を勧めています

弊社の10年間にわたる環境への取り組みや自分自身と環境の繋がりを説明する貴重な機会と捉えています。



伸銅業界の年間生産数60～80万トンのうち、約50～80%がスクラップ原料です。

三島金属株式会社

紙芝居でSDGs啓発！

2024年は、全国都市緑化かわさきフェア・かわさきSDGsパートナーにて「木育化紙芝居」を上演。
森林保全・命の大切さ・地球温暖化防止・間伐について紙芝居で啓発しました。

※2024年、川崎市で木育を広め隊から制作依頼を受け、木育紙芝居「「いっくんとじゅりちゃん、地球を守れ！大作戦！！」」を制作。制作後、各地で公演（川崎市外も含む 男女共同参画フォーラム）



木育紙芝居の他にも・・・（ゴミ問題・地球温暖化防止・食品ロス・平和など）



ごみゼロフェス
(2025年2月2日
大山街道ふるさと館 予定)

(屋号)紙しばいや もっちゃん(望月晶子)東京都公認ヘブナーアーティスト
オリジナルの紙芝居はSDGsをテーマにしたものが多く、一人でもできるSDGs啓発活動として各地で公演しています。1月は平間小学校の出前授業で「食品ロス紙芝居」・「木育紙芝居」を上演予定です。紙芝居とバルーンアートを用いる唯一無二のスタイルで、むずかしいテーマも楽しくわかりやすくイベントで公演しています。



HP

佐川昌広氏(川崎市立平間小学校前校長) からの活動報告

《NPO法人多摩川塾理事長》

多摩川塾は、塾長の中本賢氏を中心にして子どもに多摩川で自然体験をしてもらい、教職員にそのノウハウを伝えることをメインとしています。今年度は川崎市の小学校と八王子市や丹波山村等の流域市町村を繋げる取組を行いました。

《川崎市ESD研究会会長》

川崎市ESD研究会は、今年度から地域ESD活動推進拠点となり、川崎市の教職員のSDGsや環境教育、総合的な学習の時間のサポート活動をメインとしています。また、企業やNPO団体を学校に紹介する取組も行なっています。

- ①川崎市教育委員会研究推進校平間小学校教育課題SDGs研究報告会（研究授業・出前授業・講演会・ワークショップ形式の取組報告・トークセッション）
- ②平間SDGsフェス（児童発表・企業やNPO団体による出前授業・地域や企業によるブース出展や掲示）
- ③エネルギー・環境子どもワークショップin川崎（川崎市内の児童生徒がSDGs等について実践したことをワークショップ形式で発表し合い記録誌を発行）

《川崎市中小企業サポートセンター登録専門家》

川崎市中小企業サポートセンター登録専門家は、川崎市産業振興財団の一部門への登録で、まさに企業を教育の中に取り入れる活動です。